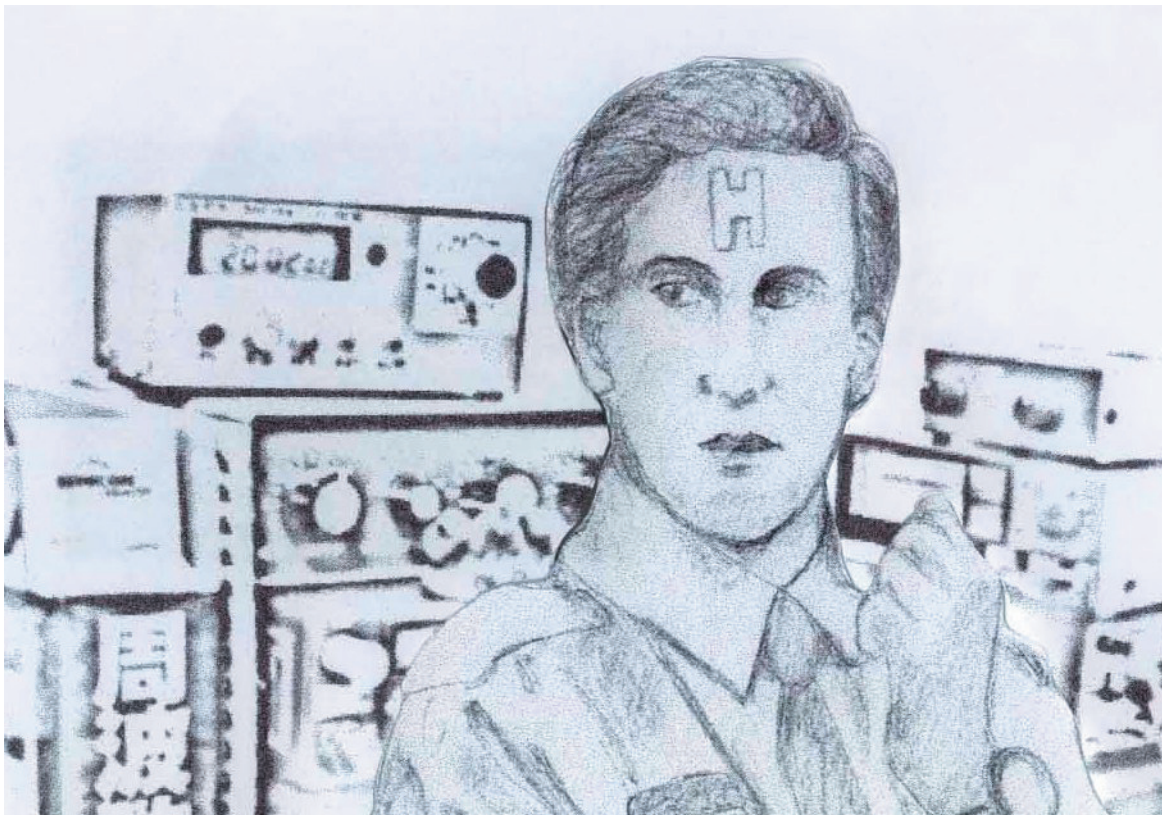


6mAM

ロールコールグループ

【2005 ハムフェア】



目 次

1. 1 エリア 6mAM ロールコール…………… 3 ページ
2. 東日本ロールコール参加者募集…………… 4 ページ
3. 2 エリア 6mAM ロールコール…………… 5 ページ
4. 第 17 回 2 エリア主催 AM コンテスト…………… 8 ページ
5. 6mAM マラソンコンテスト…………… 9 ページ
6. 南大阪 6 m A 3 ロールコール…………… 10 ページ
7. 9 エリア 6mAM ロールコール…………… 14 ページ
8. 8 エリアアクティブ局紹介…………… 15 ページ
9. JP20MU (酒井さん) のフェムト 6 を作って…………… 16 ページ
10. 6 m AM トランシーバ” FEMTO – 6” の製作と小改造…………… 18 ページ
11. 6m QRP AM トランシーバー「フェムト改」…………… 20 ページ
12. シングルループアンテナ…………… 22 ページ
13. 6m AM 初の DX QSO について…………… 25 ページ
14. 第 2 回全国 6mAM ロールコールの感想…………… 26 ページ
15. 第 3 回全国 6mAM ロールコールのお知らせ…………… 28 ページ
16. 「6mAM ロールコール」キー局(ネット局)募集…………… 30 ページ
17. 6 m AM ロールコールグループへの運営資金の寄付お礼…………… 31 ページ
18. ハムフェアのパンフレットの原稿募集…………… 31 ページ
19. 編集後記

1 エリア AM ロールコール

1 エリア 6 m AM ロールコール

1 エリア 6 m AM ロールコールは、下記の日時・周波数で毎週行われています。どなたでもお気軽にチェックインいただけます。日曜日の夜のひととき、是非一度ワッチしてみてください。

日 時 毎週日曜日 21時30分から22時30分頃まで（終了時間は多少前後します）

周波数 50.550MHz 付近 モード A3かA3H

キー局（昨年8月以降、一度でもキー局を行った局）

J A 1 E E Z	田中 東京都豊島区	25m高	スパイラルレイ
J I 1 H C D	梅村 東京都三鷹市	33m高	7エレ3パラ
J K 1 O N N	高田 東京都武蔵野市	10m高	2エレHB9CV
J P 1 E V D	吉原 横浜市港北区	18m高	6エレ八木
J H 7 O Z Q	荒井 鎌ヶ谷市／富津市移動	6エレ2段スタック／6エレ八木等	
7 K 3 O M S	青木 神奈川県伊勢原市	20m高	8エレ八木
8 J 1 F C	OP:7M2WNR 東京都府中市（府中市市制施行50周年特別局）		

毎週キー局が変わり、チェックインいただく方にはご迷惑をおかけしますが、これも永くロールコールを行うためにキー局の負担を減らす工夫ですので、ご理解、ご協力をお願いいたします。なお、キー局の担当予定は、ロールコールのインフォメーション、1エリア6mAMロールコールメーリングリスト等で発表されますが、都合により予告無く変更することがあります。

1 エリア 6 m AM ロールコールでは、キー局を募集しています。臨時や1回限りでも構いませんし、ローテーションに加わっていただければなお有り難く存じます。身近なキー局までお知らせください。

1 エリア AM ロールコールメーリングリスト (1AMRC) について

1 エリア AM ロールコールでは、メーリングリストを開設しています。ロールコールのキー局の連絡、チェックイン局リスト、インフォメーション等に利用しております。どなたでもお気軽にご参加いただけます。次のいずれかの方法でご参加できます。

- 1☑ J K 1 O N N (jk1onn@jarl.com) に参加希望のメールを送る。
- 2☑ 1amrc-subscribe@yahoogroups.jp に空のメールを送る。
- 3☑ ホームページ <http://groups.yahoo.co.jp/group/1amrc/> を参照する。

なお、無手順の通信ソフトをお使いの場合は、2及び3の方法がうまく行かない場合があります。その場合には、J K 1 O N N までメールでご連絡ください。

また、参加者以外の投稿も受け付けるようになっていきますので、複数のメールアドレスから投稿される方も、1つのメールアドレスでの参加でOKです。

DE J K 1 O N N 武蔵野市 高田

1エリア6mAMロールコール

2004年8月1日～2005年7月31日(53回分)のチェックイン局及び回数
5回以上チェックインされている局は、主な運用地を載せています。

コールサイン	回数	運用地	コールサイン	回数	運用地	コールサイン	回数	運用地
JA1KK	47	杉並区	JH1EBU	2		JP1GUW	16	川口市
JA1AGJ	2		JH1EGJ	2		JP1IHL	2	
JA1AJX	5	川口市	JH1EHA	1		JP1ILT	9	横浜市港北区
JA1ATP	4		JH1HHU	2		JQ1BVI	3	
JA1AUC	21	三鷹市	JH1HYH	11	八潮市	JQ1LXI	3	
JA1BAC	1		JH1JPV	3		JQ1TCV	14	大月市
JA1BOP	2		JH1JRE	1		JR1EGK	2	
JA1BOQ	3		JH1JYY	9	川口市	JR1EMM	24	目黒区
JA1BOV	1		JH1LMX	2		JR1OBC	28	目黒区
JA1BWD	1		JH1LPZ	3		JR1UJX	34	練馬区
JA1DZE	1		JH1LRL	2		JR1VXJ	1	
JA1EEZ	48	豊島区	JH1MBQ	1		JS1HOR	9	東久留米市
JA1FEI	40	川崎市宮前区	JH1MIG	7	さいたま市桜区	JS1IVS	6	平塚市
JA1FLR	1		JH1PCJ	2		7K1XPQ	1	
JA1FUB	12	立川市	JH1RIL	1		7L1WGO	1	
JA1FWJ	34	西東京市	JJ1DMC	6	千葉県夷隅郡	7M1KHG	2	
JA1GDR	16	八王子市	JJ1HCD	31	三鷹市	7M1XPR	15	横浜市鶴見区
JA1GSG	2		JJ1IRC	7	横浜市鶴見区	7N1GMK	1	
JA1GTN	1		JJ1RVX	8	戸田市	7N1NAI	3	
JA1GYT	2		JJ1WCP	51	江戸川区	7N1XMD	18	小平市
JA1KDP	3		JJ1EEC	1		8J1FC	2	
JA1KEG	1		JJ1EIO	2		JF2EHU	19	静岡県駿東郡
JA1MUG	1		JJ1ERR	20	横浜市旭区	JF2HEV	1	
JA1NZN	19	渋谷区	JJ1FDS	1		JF2PEO	1	
JA1OZG	1		JJ1GUW	1		JF2UJG	1	
JA1PGX	1		JJ1HAN	1		JH2COZ	3	
JA1PKB	1		JJ1IDW	9	小金井市	JQ2SJM	1	
JA1RTS	1		JJ1ILR	1		JR2FVO	19	調布市
JA1SDN	1		JJ1QKM	8	三浦市	JR2RPO	1	
JA1SEL	3		JJ1SWI	2		7L2LTO	1	
JA1SPE	2		JJ1UDO	1		7M2ASO	1	
JA1UUD	2		JJ1WPK	34	所沢市	7M2WNR	16	府中市
JA1UWW	1		JK1AFC	1		7N2GJR	1	
JA1VYZ	2		JK1AFI	1		7N2OZE	1	
JA1VZV	32	相模原市	JK1BMK	6	茅ヶ崎市	7N2TNI	17	小金井市
JA1XML	1		JK1KSC	1		7N2TRM	2	
JE1BPO	7	海老名市	JK1MIG	3		JE3NJZ	1	
JE1COG	1		JK1MVF	2		JE3OZB	1	
JE1DLR	1		JK1NZM	47	品川区	JF3CGN	6	昭島市
JE1FHS	1		JK1ONN	30	武蔵野市	JH3BZS	7	新宿区
JE1FWO	1		JK1PIU	1		JJ3KHN	8	静岡県伊豆の国市
JE1GLR	2		JK1RGA	35	横浜市緑区	JJ3NPS	29	川崎市多摩区
JE1MPR	15	川崎市多摩区	JK1VVV	3		JM3UAO	1	
JE1NZN	26	小田原市	JK1XBR	4		JS3IAQ	1	
JE1PZM	2		JK1XSC	2		7K3EUT	5	横浜市鶴見区
JE1QKC	45	川崎市高津区	JL1HNR	2		7K3OMS	12	伊勢原市
JE1RXJ	1		JL1KPM	2		7K3PCI	2	
JF1AIF	7	西多摩郡日の出町	JL1KRA	1		7M3LKF	9	横浜市鶴見区
JF1DMC	1		JL1RUC	5	稲城市	7M3TVA	1	
JF1DMQ	4		JL1STZ	26	杉並区	JH4Eiy	15	町田市
JF1ILY	1		JL1THB	5	杉並区	7L4PLA	5	厚木市
JF1JDG	13	横浜市港北区	JL1UYE	1		7L4UGW	1	
JF1LET	7	大田原市	JM1GNK	2		7L4XDT	3	
JF1LVD	1		JM1LRK	1		7N4GRT	2	
JF1OGV	1		JM1MAX	8	多摩市	7N4JWZ	4	
JF1RVX	1		JM1RMI	1		7N4QLX	1	
JF1RYU	4		JM1SVG	2		JA6DHZ	2	
JF1TOI	2		JM1SZY	1		JA6HQQ	3	
JF1VKY	1		JN1CKI	1		JG6QGV	1	
JG1EMQ	3		JN1GDF	3		JJ6TJL	1	
JG1GCO	1		JN1JVA	1		JH7DEZ	3	
JG1KVY	2		JN1UKN	5	横浜市戸塚区	JH7OZG	39	鎌ヶ谷市
JG1OHM	2		JO1ALS	1		JL7XBN	10	八王子市
JG1RUM	8	川崎市麻生区	JO1DGE	6	小田原市	JH8PHT	13	横浜市神奈川区
JG1XNW	15	板橋区	JO1LVZ	1		JR8DAG	2	
JH1BSJ	1		JO1PSX	3		JA9VQU	1	
JH1CWF	1		JP1DCE	1		JH9UJB	7	武蔵野市
JH1DXJ	19	立川市	JP1EVD	14	横浜市港北区			

2エリア6mAMロールコール

2エリアのAMロールコールもリニューアルしてから早や5年目となりました。参加局も多い時には40局代の過去例をみないほどの参加をいただいています。

このようなロールコールですが、AMモードで運用する機会は少なくなり、その意味では非常に貴重な存在になりつつあると思います。また、AMモードといえば、その音質という点で、面白くもあり個性的なモードだと思います。(無線機によって、これほど音質が変わるモードは他にないのではないのでしょうか)

また、このロールコールはクラブ制、会員制でないという点では、特殊なものかもしれません。参加していただいている各局によって支えられているロールコールです。そして、ロールコールを始め、移動運用(バーベキュー)、忘年会、新年会、グランドミーティング、JARL支部大会参加(AM愛好会として)等を行っていますが、参加に関して、制限がなく、誰でもが参加できます。今後とも、他のグループ、クラブ等と手を取り合い、アマチュア無線とは何か、どのような楽しみ方があるのかを探す活動していきたいと思います。

そして、今後とも“このロールコールはAMの電波の出せる方ならどなたでも参加できます。AMのアクティビティ向上、連帯・親睦を高めるため行っています”をモットーに活動していきたいと思いますので、聞こえましたら是非チェックインをお願いします。また、同時に一緒に活動していただける方を募集しています。

J F 2 U J G 太田

(メール:jf2ujg@jarl.com)

日時 毎週土曜日 21:00~22:30頃まで

周波数 50.600MHz付近にて

キー局 第1・3週(尾張方面で担当) J A 2 A Z Z, J R 2 J K L, J F 2 Q K A

J L 2 V X R

第2・4週(三河方面で担当) J F 2 U J G, J F 2 H E V

第5週 尾張・三河で交代または合同運用

チェックインの受付 開始から22:00頃まで

インフォメーション 22:00頃からアナウンス

追加のチェックイン受付 インフォメーションの終了後22:30頃まで

2エリア6m AMロールコール参加局リスト(2005年1月～7月末)

CALL	QTH	NAME	CALL	QTH	NAME	CALL	QTH	NAME
JA2EQ	春日井市	加藤	JE2VPX	犬山市	松浦	JQ2HYB	美濃加茂市	藤田YL
JA2VT	岐阜市	中島	JF2CSS	豊田市	甲村	JQ2JYW	西区	上田
JA2AEP	半田市	加藤	JF2CTY/2	岡崎市	太田	JQ2KJX	江南市	岩下YL
JA2AOC	豊橋市	關目	JF2CUX	春日井市	成瀬	JQ2NVN	羽島市	井上
JA2APH	犬山市	鈴木	JF2HEV	安城市	榊原	JQ2OUL	桑名市	郡
JA2ARN	春日井市	榊間	JF2HGB	新城市	犬塚	JQ2SAT	日進市	矢嶋
JA2AZZ	西春日井郡	杉山	JF2MU	中川区	尾崎	JQ2SJN	南設楽郡	真木
JA2BNV	西春日井郡	山形	JF2NMY	岡崎市	高木	JQ2UUN	半田市	竹内
JA2BQD	碧南市	小笠原	JF2PEO	一宮市	森川	JS2LHI	瀬戸市	後藤
JA2CAY	春日井市	井戸	JF2QKA	春日井市	大橋	JS2PHO	宝飯郡	川名
JA2CFQ	碧南市	角谷	JF2TWY	稲沢市	畝山	8J2AI	愛知郡	矢嶋
JA2CWW	名東区	加藤	JF2UJG/2	豊田市	太田	JR1AFA/2	春日井市	菅沢
JA2DVK	豊田市	梁瀬	JF2VNV	可児市	佐藤	JF1KGQ/2	豊田市	秋本
JA2EPR	土岐市	柴田	JG2TLG	北区	奥村	JG1HUM/2	岡崎市	山崎
JA2FAS	尾張旭市	若杉	JG2VSF	名東区	大鐘	J1HCD	三鷹市	梅村
JA2FBC	中区	川瀬	J2CPF	知多郡	原田	JA3DU/3	豊能郡	戸田
JA2AM	大府市	野竹	J2EUF	岡崎市	大山	JA3HAW/3	豊能郡	長岡
JA2DZ	守山区	小原	J2GVL	可児市	鳥居	JA3KO	吉野郡	中村
JA2NY	豊田市	野村	J2LFX	瑞穂区	広田	JA3RHL	津名郡	正木
JA2KUR	西尾市	加賀	J2WLX	日進市	中野	JA3XQO/2	安城市	竹中
JA2MEI	海部郡	関	JJ2DKQ	知立市	酒井	JH3BDB/2	海津市	入江
JA2MWB	愛知郡	時田	JJ2VVH	西加茂郡	萩野	JH3GNM/3	船井郡	笠木
JA2NEN	伊賀市	池沢	JJ2WLX	鈴鹿市	山鹿	JE3KMZ/2	港区	竹生
JA2NUO	豊田市	酒井	JK2AUC	一宮市	中村	JE3KMZ/2	江南市	
JA2RE	瀬戸市	木戸	JK2HGB	蒲郡市	三浦	JE3NJZ/0	上伊那郡	皆田
JH2BAX	掛川市	鷺山	JK2HSZ	天白区	近藤	JE3WMW/3	船井郡	
JH2BLM	豊田市	柴田	JK2JMC	守山区	井ノ下	JF3KUU/3	船井郡	長岡YL
JH2EEF	豊田市	加藤	JK2NWU	刈谷市	近藤	JF3UCF/2	伊賀市	柳
JH2ZF	知多郡	石井	JK2OXI	土岐市	各務	JG3GNU	京・左京区	高橋
JH2KBS	知立市	田中	JL2FAE	北区	岡田	JBBXL	相楽郡	尾崎
JH2KXN	西春日井郡	小出	JL2VXR	稲沢市	道上	JK3CSY/0	上伊那郡	森
JH2QBV	岡崎市	後藤	JM2CAN	豊田市	三浦	JK3YJH/2	一宮市	竹生
JH2TCG	多気郡	出口	JN2DPH	瀬戸市	山本	JA4KEH/3	近江八幡市	中村
JR2PN/2	碧南市	佐治	JN2QYN	豊田市	塚田	JR4EUD/4	瀬戸内市	吉野
JR2JKL/2	西春日井郡	熊澤	JN2WUB	春日井市	近藤	JR4VFC/4	尾道市	遠藤
JR2MGG	各務原市	浅野	JO2APT	瑞浪市	大脇	JF6RPP/2	羽島郡	白川
JR2QAJ	豊橋市	宮城	JO2UOY	海部郡	伊藤	JBTJL/2	刈谷市	扇
JR2TN	岐阜市	後藤	JO2UYF	愛知郡	柿野	JS6PSH	那覇市	波平
JR2ULS	松阪市	中津	JP2BQB	豊田市	高木	JA7JST/2	豊田市	田中
JR2XEM	北区	松井	JP2KLP	北区	岡島	JA9OJU	河北郡	円山
JE2CBQ	幡豆郡	木村	JP2KUB	知多市	角田	JA9SLD	氷見市	中川
JE2FJI	蒲郡市	平岩	JP2LOA	稲沢市	原島	JA9SWR	氷見市	中
JE2GWO	津市	沢木	JP2NJC	海部郡	荒尾	JA9VAR	氷見市	釜田
JE2HOL	額田郡	小林	JP2OMU	刈谷市	酒井	JA9VQU	高岡市	今川
JE2ITO	可児市	上田	JP2QFB	額田郡	杉浦	JE0BO/2	中村区	糟谷
JE2LOT	愛西市	大橋	JQ2ACM	瀬戸市	中切			
JE2TAD	守山区	桐山	JQ2DXB	北区	堀田			

延べ139局 参加局リストのQTHは、参加局が主に参加した場所です)

2005年の参加局数

局数の前はキー局(複数は合同運用)です。

キー局の略号一覧	A:	JA2AZZ	J:	JR2JKL	U:	JF2UJG
	H:	JF2HEV	V:	JL2VXR	Q:	JF2QKA
	F:	JG2VSF	N:	JQ2SJN	T:	JQ2SAT
	B:	JH3BDB	K:	JQ2KJX	P:	JF2PEO

	第1週	第2週	第3週	第4週	第5週	
1月	U	26 A,Q	33 U	35 Q,K	36 U	37
2月	A,Q	33 U	48 Q,K	23 U	47	
3月	A,K,Q	37 U	41 Q,K,A	28 U,Q,F	43	
4月	A,K,Q	35 Q,K	36 U	44 QAUB PJFVH	47 U	39
5月	A,Q	49 U	43 Q,K	51 U	47	
6月	Q,K	39 U	52 A,Q	46 U	43	
7月	A,Q	42 U	37 Q,K	38 A,U,Q	40 U	39

第17回 2エリア主催AMコンテスト

平均 39.8局

主催 6mAM愛好会

日時 2006年7月30日(日) 10:00~16:00

参加資格 日本国内のアマチュア局 個人局および社団局(シングルオペに限る)

周波数・電波形式 50.400~50.900MHz

28.600~28.850MHz

144.300~144.500MHz

430.400~430.800MHz の4バンドAM

(搬送波のあるA3EとH3E)

28/144/430MHz帯では他のモードで運用される局との混信には十分な配慮を持って運用願います。

バンド毎の運用時間は決めていません、伝搬状態を把握して運用してください

呼出方法 "CQ AM コンテスト"

コンテストナンバー RS+自局(運用地)のJCCまたはJCGナンバー

得点 異なる局との交信1局につき1点

マルチ (1) 交信した異なるJCCまたはJCGナンバー

(2) 交信した異なる国内コールエリアの数(ただし0~9およびJD1沖縄県を別途コールエリアとして加え12とする)

(3) 交信したバンドの数

マルチプライヤーはバンド毎カウント出来ません、交信全バンドで重複の無いようカウントして下さい

総得点 得点の和 x マルチ(1) x マルチ(2) x マルチ(3)

賞 上位入賞者に賞状 1位の局に楯 他 副賞あり

書類提出 8月15日郵送は消印有効、極力E-mailにてお願いします

郵送書式;JARL様式または下記E-mail様式

URL <http://www.6mam.com/>より 資料/コンテスト/2エリア主催AMコンテストから サマリー・ログシートをダウンロードしてお使い下さい、またはExcel形式で添付して下さい。

提出先 〒481-0001 愛知県西春日井郡師勝町六ツ師松葉62-1

6mAM愛好会事務局 杉山 隆司 宛 E-mail;contest@6mam.com

問合せ 事務局または E-mail;ja2azz@jarl.com 8

発表 ハムフェア会場 6mAMロールコールグループブースにておよび当URL他

名称 6mAMマラソンコンテスト

目的 6mAMのアクティビティー向上

主催 6mAM愛好会

日時 1年を1月～6月と7月～12月に分け年2回開催

参加資格 国内の個人アマチュア局

周波数 50.400MHz～50.900MHz

モード AM(搬送波のあるA3EとH3E)

部門 なし(但し表彰はエリア別とします)

呼び出し 特に定めません

コンテストナンバー RSレポート交換の通常のQSO

得点 異なる局との完全な交信をもって1点とする

マルチ 交信日数

総得点 得点×マルチ

注意事項1 同一局との交信は1回のみ得点として計上できる。

マルチには何回でも計上できる。

注意事項2 同一エリア内の移動に限り得点計上できる。

マルチは他エリアの移動でも計上できる。

注意事項3 他のコンテスト・RC(キー局の方はご遠慮下さい)での交信も有効です。

注意事項4 必ず6mAMの免許を受けている事を確認してから参加して下さい。

注意事項5 その他はJARLコンテスト規約に準ずる

表彰 エリア別に上位3位まで表彰する(但し10局未満のエリアは1位のみ)。

その他QRP賞などを予定。

提出書類 なるべく電子メールでお願いします。

サマリーシートはJARL様式に準じて下さい。

ログシートは必ずExcel形式またはExcelで読み込める(カンマやタブなどの区切り文字によってフィールドごとに区切られた)テキスト形式でお願いします。

詳細はURL <http://www.jarl.com/6mam/marathontest.html> を参照

※紙ログの場合はJARL様式(自作の場合はA4サイズに限る)で

必ず左上のみをホチキスで止める事。

提出先 電子メール contest@6mam.com

郵送 〒481-0001 西春日井郡師勝町六ツ師松葉62-1

杉山隆司方6mAM愛好会事務局宛

締切 終了翌月(7月・1月)末必着(メール・郵送)

発表 締切後1ヶ月以内に6mAM愛好会HP等で発表。

参加者にもメールします(郵送希望者はSASE同封の事)。

その他 このコンテストに関する質問・御意見がありましたら提出先までお願いします

1. 2005年の南大阪A3RC参加局一覧

~2005.5.AUG.

*8/5のNEW

JA3EQ	*JA3GW	JA3JY	JA3OY	JA3WA	JA3AHL	JA3AJH	JA3ARK	JA3ATJ	JA3BMZ
JA3BUN	JA3CEK	JA3CFJ	JA3CIR	JA3CJA	JA3DIU	JA3EVA	JA3FOO	JA3GOC	JA3GVV
JA3HAW	JA3HHN	JA3HOI	JA3HSV	JA3IWW	JA3IXO	JA3JJE	JA3JND	JA3JRE	*JA3LOZ
JA3LZC	JA3MJR	JA3NMZ	JA3ODB	JA3OEA	JA3OSA	JA3PCC	JA3PWS	JA3QOS	JA3QVQ
JA3RAY	JA3RHL	JA3TVQ	JA3TZZ	JA3UXP	JA3VUI	JA3VXB	JA3WDL	JA3WPI	JA3WPN
JA3XQO									
JE3CBQ	*JE3FKS	JE3HFU	JE3KKL	JE3KMZ	JE3VME	JE3VRJ	JE3WWA	JE3XDK	
JF3ILG	JF3JQX	JF3KUU	JF3LXP	JF3MUF	JF3MWQ	JF3NGM	JF3OVQ	JF3UCF	
JG3ADQ	JG3CCD	JG3DOR	JG3DQH	JG3GNU	JG3KFM	JG3LPJ	JG3PMB	JG3RMM	JG3WEU
JH3ACO	JH3AKB	JH3BFD	JH3BZS	JH3CBN	JH3CFO	JH3CHN	JH3DMQ	JH3DWW	JH3FBN
JH3GNM	JH3IRC	JH3LBT	JH3LSS	JH3MMD	JH3PXA	JH3USU			
JI3BAP	JI3BIB	JI3HJY	JI3HOE	JI3HQF	JI3MMO	JI3XNT			
JJ3BHN	JJ3FKC	JJ3GCR	JJ3INC	JJ3MOX	JJ3NAV	JJ3OTJ	JJ3SES	JJ3XJS	
JK3CSY	JK3EGR	JK3NSD	JK3RXY	JK3SMS	JK3WFR	JK3YJH			
JL3CEQ	JL3LFG	JL3TKD	JL3TOG						
JM3ATD	JM3IXQ								
JN3BMB	JN3EPA	JN3FVR	JN3KWD	JN3KST	JN3LOP	JN3MZV	JN3ONX	JN3VIO	JN3WXZ
JO3AMB	JO3AWW	JO3BPT	JO3DIA	JO3EEQ	JO3EIO	JO3EZY	JO3FUO	JO3FWM	JO3GNO
JQ3DRR									
JR3ELR	JR3GOX	JR3JLB	JR3JWR	JR3LKO	JR3MUV	JR3QHQ	JR3TVH	JR3UZE	JR3WTG
JS3OSI	JS3UWJ								
7J3ABP									
8J3TKZ	8J3VLP	8N3117EQ	8N3H	8N3X					
JA1ROQ/3	JA2GRC/:	JA2KOG/:	JF2UJG/2	JA4KEH/3	JA5EWQ/:	JA6DOU/:	JA6TCQ/3		
JA2NEN	JH4ADV								

2005年になってから1回以上チェックインした局 174局

2. 2005年 エリア別参加局数

数字の前に*は2005年の最多
数字の後に#は21世紀の最多

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計
1月7日	0*1		42	0	0	0	0	0	0	0	42
1月14E	0*1		39	0	0	0	0	0	0	0	40
1月21E	0*1		38	0	0	0	0	0	0	0	39
1月28E	0*1		40	0	0	0	0	0	0	0	41
1月計	0	4	159	0	0	0	0	0	0	0	163
1月平均	0*1.0		39.8	0	0	0	0	0	0	0	40.8
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計
2月4日	0*1		46	0	0	0	0	0	0	0	47
2月11E	0*1		43	0	0	0	0	0	0	0	44
2月18E	0*1		42	0	0	0	0	0	0	0	43
2月25E	0*1		40	0	0	0	0	0	0	0	41
2月計	0	4	171	0	0	0	0	0	0	0	175
2月平均	0*1.0		42.8	0	0	0	0	0	0	0	43.8
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計
3月4日	0*1		36	0	0	0	0	0	0	0	37
3月11E	0*1		43	0	0	0	0	0	0	0	44
3月18E	0*1		41	0	0	0	0	0	0	0	42
3月25E	0*1		32	0	0	0	0	0	0	0	33
3月計	0	4	152	0	0	0	0	0	0	0	156
3月平均	0*1.0		38	0	0	0	0	0	0	0	39
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計
4月1日	0*1		48	0	0	0	0	0	0	0	49
4月8日	0*1		47*1#	0	0	0	0	0	0	0	49
4月15E	0*1		43	0	0	0	0	0	0	0	44
4月22E	0*1		48	0	0	0	0	0	0	0	49
4月29E	0*1		36	0	0	0	0	0	0	0	37
4月計	0*5	*22	*1#	0	0	0	0	0	0	0	*228
4月平均	0*1.0	44.4	*0.3#	0	0	0	0	0	0	0	45.6
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計
5月6日	0*1		55	0	0	0	0	0	0	0	56
5月13E	0*1		47	0	0	0	0	0	0	0	48
5月20E	0*1		37	0	0	0	0	0	0	0	38
5月27E	0*1		40	0	0	0	0	0	0	0	41
5月計	0	4	179	0	0	0	0	0	0	0	183
5月平均	0*1.0		44.8	0	0	0	0	0	0	0	45.8
エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計
6月3日	0*1		45	0	0	0	0	0	0	0	46
6月10E	0*1		47	0	0	0	0	0	0	0	48
6月17E	0*1		38	0	0	0	0	0	0	0	39
6月24E	0*1	*58		0	0	0	0	0	0	0	*59
6月計	0	4	188	0	0	0	0	0	0	0	192
6月平均	0*1.0	*47.0	0	0	0	0	0	0	0	0	*48.0

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計	
7月1日	0*1		44	0	0	0	0	0	0	0	0	45
7月8日	0*1		26	0	0	0	0	0	0	0	0	27
7月15日	0*1		46	0	0	0	0	0	0	0	0	47
7月22日	0*1		42	0	0	0	0	0	0	0	0	43
7月22日	0*1		29	0	0	0	0	0	0	0	0	30

7月計	0*5		187	0	0	0	0	0	0	0	0	192
7月平均	0*1.0		37.4	0	0	0	0	0	0	0	0	38.4

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計	
8月5日	0*1		40	0	0	0	0	0	0	0	0	41
8月計	0	1	40	0	0	0	0	0	0	0	0	41
8月平均	0*1.0		40	0	0	0	0	0	0	0	0	41

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計	
2001年計	1	86	203	0 1#		0	0 10#		0	0	0	213
2002年計	1	88	209	0 1#		0	0	2	0	0	0	218
2003年計	3#	118#2049	0	0	0	0	1 2#	1#	1#		217	217
2004年計	0	80	2252	0	0 2#		0	2	1	0	0	2336
2005年計	0	31	129	1#		0	0	0	0	0	0	1330
21世紀計	5	402	973	1	2	2	0	15	3	1	1	1016

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計	
2001年平均	0.1#	1.7	39.2	0 0.1#		0	0 0.2#		0	0	0	41
2002年平均	0.1#	1.7	40.3	0 0.1#		0	0	0.1	0	0	0	42.1
2003年平均	0.1#	2.3#39.4	0	0	0	0	0.1 0.1#	0.1#	0.1#		41.8	41.8
2004年平均	0	1.5	42.5#	0	0 0.1#		0	0.1 0.1#		0	0	44.1#
2005年平均	0	1	41.9	0.1#		0	0	0	0	0	0	42.9
21世紀平均	0.1	1.7	40.6	0.1	0.1	0.1	0	0.1	0.1	0.1	0.1	42.4

(小数点以下2位を四捨五入、0.1未満は切り上げ)

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計	
21世紀最多週	2	8	62	1	1	2	0	3	1	1	1	66
21世紀最少週	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計	
21世紀最多月	2	16	245	1	1	2	0	7	1	1	1	262
21世紀最少月	0	3	12	0	0	0	0	0	0	0	0	130

エリア	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0 DX	小計	
2001年割合	1%	4%	95%	0%	1%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%
2002年割合	1%	4%	96%	0%	1%	0%	0%	1%	0%	0%	0%	0%
2003年割合	1%	5%	94%	0%	0%	0%	0%	1%	1%	1%	1%	1%
2004年割合	0%	3%	97%	0%	0%	1%	0%	1%	1%	0%	0%	0%
2005年割合	0%	2%	98%	1%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%	0%
21世紀平均	1%	4%	96%	1%	1%	1%	0%	1%	1%	1%	1%	1%

(小数点以下1位を四捨五入、1%未満は切り上げ)

3. 200120参加局数※2005年は8/まで

2001年から2005年まで、毎月の平均参加局数を表示します。1)は月平均が最多の年、2)は2番目の年に付しています。7月は、月間平均参加局数は21世紀最少となりました。鬼門の8月、これからどうなりますか...

% 年間最多
21世紀最多
& 年間最少

2001年 2002年 2003年 2004年 2005年 01-04平均 05-平均

1月	40.8	40.8	2)42.6	1)52.4	40.8	44.2 -	3.4
2月	37.3	45.3	2)46.0	1)53.5%	43.8	45.5 -	1.7
3月	42.2	2)43.6	4	1)49.3	3	44.3 -	5.3
4月	1)47.3	4	40.3	44.4	2)45.6	43.8 +	1.8
5月	1)51.8%	4	2)46.2%	45.5	45.8	47.1 -	1.3
6月	44.2	44.3	4	1)51.3	2)48.0%	45.5 +	2.5
7月	38.8	1)44.0	40.5	2)42.6	38.4&	41.5 -	3.1
8月	2)39.4	36.8	37.6	32.8&	1)41.0	36.7 +	4.3
9月	32.5&	1)35.8&	2)33.5&	1)35.8	32.5		
10月	3	1)45.5%	2)41.6	40.4	41.6		
11月	3	2)41.4	1)44.3	40.8	41.1		
12月	2)41.0	40.3	1)44.8	40.4	41.6		
平均	41	42.1	41.8	1)44.1	2)42.9	42.4 +	0.5

4. プリフィック※2005年は8/まで

今の時点で、JO3・8J3・JH3の3プリフィックスが今世紀最多となっています。また、JR3が前年を上回りました。

* 前年より増加
21世紀最多

プリフィック: 2001年 2002年 2003年 2004年 2005年

JA3	47	4	45*	#53'	51			
JE3	11	8	11*	#12'	9			
JF3	14	#15'		12	#15'	9		
JG3	#1	1	1	18	#19'	10		
JH3	15	16*		1	15	#17'		
JB	10	12*	#13'		8	7		
JJ3	10	#12'		9	11*	9		
JK3	4	8*	#	9*		7	7	
JL3	#10		9	#10'	7	4		
JM3	3	1	4*	#	5*		2	
JN3	#2	1	17*		13	10		
JO3	3	3		16*	#10'			
JP3	#	7		5	2	2	0	
JQ3	2	#		3	2	#	3*	1
JR3	9		7	#11	9	10*		
JS3	2	0		1	#	3*	2	
7J3	1	#	2*	#		2	#	2
8J3	1	1		0	1*	#	5*	1
／3	17	20*	#21		20	8		
3エリア以外#2		20	20		1	2		
合計	#23'	21	224'	227'	17			

※ 8J3には 8N3も含む

9エリア6mAMロールコール

ロールコール日時

毎月 第二土曜日 21:00～ (1回/月)

周波数

50.55MHz AM

最近の主なキー局

JA9SLD[中川、氷見市]

JA9SWR[なか、氷見市]

JA9VQU[今川、高岡市] (高岡市、氷見市とも富山県西部地方)

ロールコール状況

毎月5～8局が参加。GWでは、2エリア、0エリアからの参加もあり。ロールコールは、各局からの近況やインフォメーションを頂いています。



主な行事

グランドミーティング (ジャンク交換会) 兼忘年会の開催

【毎年12月に民宿にて一泊】

インフォメーション

URL <http://www.fitweb.or.jp/~t-angel/>

Mail ja9swr@jarl.com

9エリアからご挨拶

9エリアのロールコールは、毎月5～8局の参加があります。小規模のためか、ロールコールでは、参加各局からの楽しい話題を頂いて、ラウンドQSOのように実施しております。

また、月1回なので、「忘れてた！」なんてお話も聞きますが、ぜひ、カレンダーに記入しておいて頂ければと思います。【カレンダー見忘れ注意】

いま、これを読んで頂いた各局には、ぜひ、第二土曜日の午後九時から周波数を50.55MHzあわせて、ワッチしてみてください。

【キー局が忘れている場合がありますので、ご注意ください。(笑)】

(土曜日は、2エリアも50.60MHzで同時進行しています)

各局のご参加を心待ちしております。

S W R

8 エリアアクティブ局紹介

JH8BMS 佐久間 右文

1975年の開局時は、TS-520Xに竹竿マストの逆Vで運用していました。

当時すでにSSB全盛時代・半導体全盛時代で、リグの自作は不可能と思っていました。それでも、ワイヤレスマイクを作ったりして遊んでいるうちに、7MHzの水晶を使った6AR5ファイナルの真空管式AM送信機を作り、ローカルとテストQSOしたりしていました。

1980年代は当局にとってアンテナが立てられない環境だったので、お空から遠ざかっておりましたが、工作やCQ誌を読むことは続けていました。

1990年代後半になり、アンテナが立てられそうな環境になったので、ついに復活を果たしました。どうせ復活するなら自作リグでと思い、TRX-602+ダイポールから始めました。その後、トランスバーターを作って21MHzに出たりもしていました。

2000年になり、807のAM送信機を完成させ、ついに開局当初からあこがれていた自作機によるAMでのQSOを実現しました。



AMでのQSOをしていて気が付いたことですが、AMでは、女性の声が大変に美しく聞こえることです。51MHz帯でのFMも時々ワッチしますが、AMのほうが背景も含めて良く聞こえるような気がします。また、SSBと違い、細かなQSBが手に取るようにわかるので、いつフェードアウトするかもわからない緊張感の中でついつい長話しをしてしまいます。

50.620MHz付近はQRP局が多いようで、現状の受信機では感度不足を感じることもあり、プリアンプでもつけたいと思っています。

「JP 20MU (酒井さん) のフェムト 6 を作って」

JA2FAS/ 若杉 丈夫

この回路図 (Ver1.1) を入手したのは、6mAM.com の BBS へアップされて 2 週間後の 4 月 12 日でした。

開局した頃を除いて、この 10 年間は「ビギナーのための AM, SSB」「FM 編の PLL 式」とか「AYO のハム機器の製作」「QRP ハンドブック」の菅野さんの思わず作りたくなる 50M SSB などを片ツ端から作っていました。CQ 誌も製作記事が少なくなり寂しく思っていたときに、インターネットのホームページに発表されているのを見つけて、50MHz の AM だけで最近の 2 年間に 7 台も作りました。

JR8DAG (菅野さん) の AMRC-696、Z-2000,

JG3ADG (永井さん) の 50 MHz AM,

JG1EAD (仙波さん) の 50 MHz AM

JF1OZL (砂村さん) の 2SC1740 × 4 パラ PP などを完成させていました。

そんな時に酒井さんのフェムト 6 の回路図を入手して、FM ラジオ用の TA7358A P を送信部のミキサーに使った回路を見つけ、半身半疑で IC を入手して 4 月 18 日から製作にかかりました。

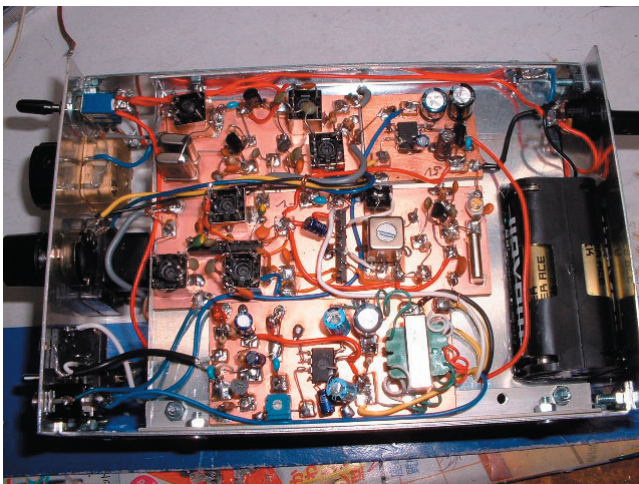
TA7320 P は JR8DAG さんの回路図とか、「高周波回路の設計・製作」で実験済みですが、TA7358AP は初めてです。

菅野さんの AMRC-696 を作るまでは基板をエッチングして、0.8mm の穴をあけて作っていましたが、JG3ADG さんの HP を見てからは、1 台だけを試作するのに基板を起こすのは面倒だと思い生基板に直接作るようになりました。

FCZ 基板、蛇の目基板、JG3ADG さんのようにラグ板も使ってみました。一番楽な方法はこの生基板にチップ (4mm 角に切った基板の切れ端) を瞬間接着剤で貼り付ける方法にしました。最近の CQ 誌で JF1RNR さんが製作記事を書かれています。その方法です。完成した基板をアルミ板へは両面テープで貼り付けています。

取り外したい時は、ドライバーの先を食い込ませて、ゆっくり持ち上げればはずすことができます。一度も剥れてしまったことはありません。

最初のころは、コイルケースを横向きに配置していましたが、ケースへ組み込んでからコ



受信部

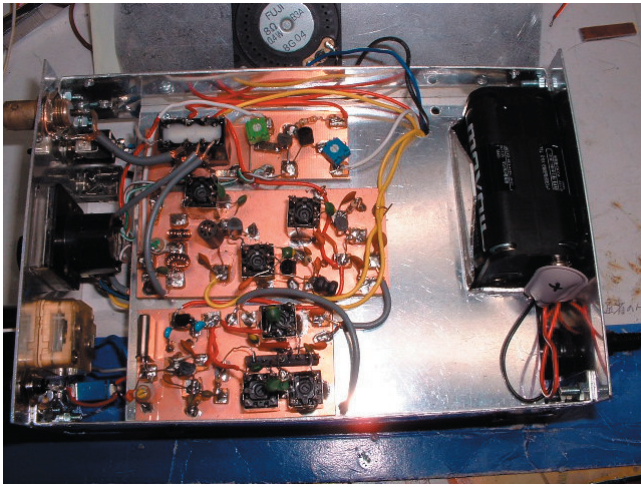
イルのコアが廻せなくて、ケースの側面に穴をあけたこともあり。その後は、コイルは足を上向きに半田づけしています。コアを上からしか調整できないコイル (455KHz など) だけは、15mm 角ほどの基板にカッターナイフで溝をつくり FCZ の IC 用基板のように作り、これを敷いて生基板に貼り付けています。

基板をエッチングして作っていた頃、10mm 角、7mm 角ともコイルの足の穴を合わせるのに一番苦労していました。ピンの 1 番から 5 番とケースの取り付け穴がなかなかあわず、高価な 1mm のヤスリで修正していました。その後、IC の穴をあけるのに蛇の目基板を当てて、あけて

いたのをヒントに基板の切れ端でガイドを作り、1ヶ所の穴をあけてこのガイドに CR の切れっぱしの銅線を通して折り曲げ、あとの穴をあけるようにしていました。

前置きが長くなりましたが、このフェムト 6 を作るにあたり

1 6V で 100 mW は出す自信がない -----9V にし、もう 1 段増幅回路を追加する。



送信部

- 2 2回路2接点をSWが手元がない -----12V用のリレーは有る。
- 3 定電圧ダイオード RD-3.3がない -----78L05なら有る。
- 4 コイルは全て10Kポビンに手巻きで作る。

こんな条件でスタートしましたが、1週間ほどで作りました。受信部はまあまあ出来ました。送信部のFinalが発振してしまいRFCをFB225にしたり、FCZのオールインワンのようにドライブ段のコイルを8t:1tに巻き直したりしましたが、効果はありませんでした。ついには、2SC2053が飛んでしまいました。それではと、27MHz用の2SC2086に変えて調整し

ていったところ200mWまで出るようになりました。

次に、ケース作りですが、「エレクトロニクス製作アイデア集」とか、「JG3ADGさんのホームページ」を参考に作って作っていましたので、今回は出来る限り小さくしようと思い、パネル面の幅110mm高さ5.5mm、奥行き170mmとなりました。内部シャーシの上側に送信部とVXO、下側に受信部を配置し電池ケースは単3を6本のを一番奥に押し込みました。外部から安定化電源も使えるようにしています。

受信感度は、2SK241とか2SK439をRF増幅、MIXに使った回路と同じ程度です。TA7358AP部分はコイルを付けるだけです。小さく出来ますが、込み合っていますので配線には気を使います。

その後、フェムト6（この時はVer1.2）をアレンジせずに、忠実に（AFアンプは省略）もう1台作りましたが、出力は70mWしかできません。それでも30kmほど離れた豊田市のロールコール基地局と59で届いています。

私のような素人でも簡単に作れて、確実にQSOできます。多くの方が自作のrigでON AIRを楽しみましょう。



完成品外観

久しぶりに AM トランシーバでも作りたいと思い立ち、JP2OMU 酒井さんがプロトタイプを発表され、JR8DAG 菅野さんが改良を進められた“ FEMTO - 6” を製作しました。製作にあたっては、菅野さんのホームページに回路図と詳細な製作過程が発表されていて、大変役に立ちました。

一応の製作・調整が終わった時点で出力実測 70 m W と設計定格 (100mW) よりやや少ないものの、受信感度は 0dB μ V (SN10 d B) を軽く超える高感度です。ただ気になる点がありましたのでちょっとした改造を加えています。

- 1 変調を深くしようとして大声で話すと、ピークで変調度が 100% を超えてしまう・・・
変調回路に東芝 TA2011S によるリミッタアンプを入れて過変調防止と変調度アップを狙うことにしました。(図 1) 材料費は周辺の CR を含めて 500 円位です。
- 2 SSB と異なり広範囲で普通に音声聞こえるため相手周波数とあわせ難い・・・
受信時に送信局発を共振させることでビートを発生させてゼロインできるようにしました。菅野さんのホームページを漁っている時に見つけたアイデアです。

アンテナをつないで受信してみると、聞きやすい音で実用性も十分です。ただ伊勢原の山へ移動したときに SSB と CW 信号が 1 回ずつ強気に重なって聞こえたことがあり、強力な Es の最中にどう聞こえるか、ちょっと気になるところです。

ビート共振機能のおかげで周波数合わせは実にスムーズでした。

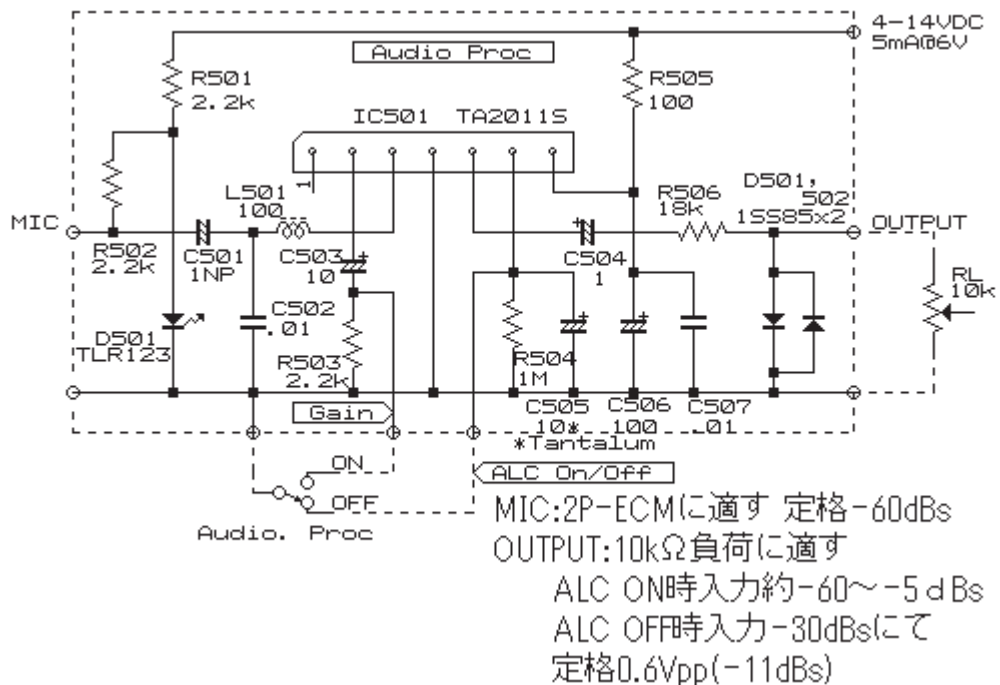
初交信は AM ロールコールで自宅 (相模原市) から 5 m W 機を使ってチェックインした実績のある 7K3OMS 局 (伊勢原市) を呼んでみました。

結果は 59/53・・・OMS 局のアンテナが向いてなかったためですが、信号が弱いのに R5 は変調の深さが効いているようです。アンテナを向けてもらって 59/59 になりましたが、音はリミッタ無しのほうが素直とのレポート。

オン・オフを付けてあるし、信号が弱い場合に効果が出ているので良しとしましょう。

その後の AM ロールコールで J11HCD 局 (三鷹市) にもチェックイン成功、Es で佐賀県と、伊勢原移動で栃木県上都賀郡などとの交信ができました。

実際に製作し使用して見て、“ FEMTO - 6” が実用的で改造ネタとしてもなかなか面白いセットだということが認識できました。オリジナルも改良が続くようですので、作られる方が増えて“ FEMTO” 同士の交信ができることを期待したいと思います。



(図1) リミッタ回路

(図1) リミッタ回路



(図2) セット外観 単3 x 4本または外部12Vで動作します

6m QRP AM ハンディトランシーバー「フェムト改」

JR8DAG/菅野 正人(KANNO Masato)

<http://homepage3.nifty.com/jr8dag/index.htm>

E-mail: jr8dag.kan@mba.nifty.ne.jp

1. はじめに

「フェムト」は2エリアAMロールコールに参加されているJP20MU/酒井さんが設計・製作した6m QRP AMトランシーバーです。TA7358APやLA1600などのICを多用し、簡単な回路でトランシーブ操作を実現しているのが特徴です。製作の考え方も当局が今までに製作してきたトランシーバー(AMRC-696など)と通じるものがありましたので、今回、この「フェムト」を製作することとしました。

2. 製作にあたっての大まかな考え

フェムトを製作するにあたり、気になった点は以下のとおりです。

(1)回路は安定しているか。

(2)作りやすいか。

(3)受信感度はどうか。

上記の視点を踏まえ、「フェムト改」を製作するに当たって、以下のとおり大まかな考え方を決めました。

(4)回路はオリジナルの回路をできるだけ生かすが、当局の運用形態に合わせて、若干の回路修正を行う。

(5)基板のパターンを作るのは手間がかかるので、実装はFCZ基板とICピッチの穴あき基板を使用し、表面実装を行う。各パートを片面基板の銅箔面に張り付け動作を安定させる。

(6)大きさには特にこだわらない。

3. オリジナルからの主な変更点など

受信部はほぼオリジナルどおりで、動作的な問題もほとんどありませんでした。

送信部は電力増幅回路、変調回路ともオリジナルでは出力10～20mW程度。変調も音がおかしく、大幅な手直しを行った。具体的な変更内容については、当局のホームページに「フェムト改」ページとしてまとめているので参照してください(アドレスは下記参照)。オリジナルはハンディ機サイズにまとめるため、穴あき基板を活用した実装を行っていましたが、本作品では大きさにはさほどこだわらなかったため、後のメンテナンスが楽な表面実装を採用しました。

ケースは手持ちのタカチ電機工業(<http://www.takachi-el.co.jp/index.php>)のAU-3(180×70×160mm)を使用しました(写真-1)。このケースに基板を実装するため、受信部と送信部の基板を表裏で重ねて、それを30mmの六角スタッドでケースに取り付けました(写真-2)。

4. 使用感

交信局数は0局です(2005年8月現在)。現在の使用感は以下のとおりです。

運用周波数は50.540～50.670MHz。

受信感度はメーカー製のリグに若干劣る程度で良好。ただ、強信号に対しては飽和を起こす傾向にあり、Esでの交信には使いづらそう。

送信出力は5.5Vで70～80mWoutで変調も良好。

回路の安定性については、比較的良好。ただし、送信部はオリジナルからかなりの手直しが必要であった。

5. その他写真など

(1) 外観の様子

電源、アンテナコネクタも含め、前面にすべての端子をつけており、背面には何もありません。パネルは未塗装で、ラベルはCASIO NAMELANDテープを使用しました。

予備のスイッチとRFアッテネータ用のボリュームを追加で取り付けて、回路変更（改造）に対応できるようにしています。

一番右はVX0ダイヤルです。パソコンに直結していますが、つまみを大きなもの（直径40mm）にして周波数を合わせやすいようにしてみました。

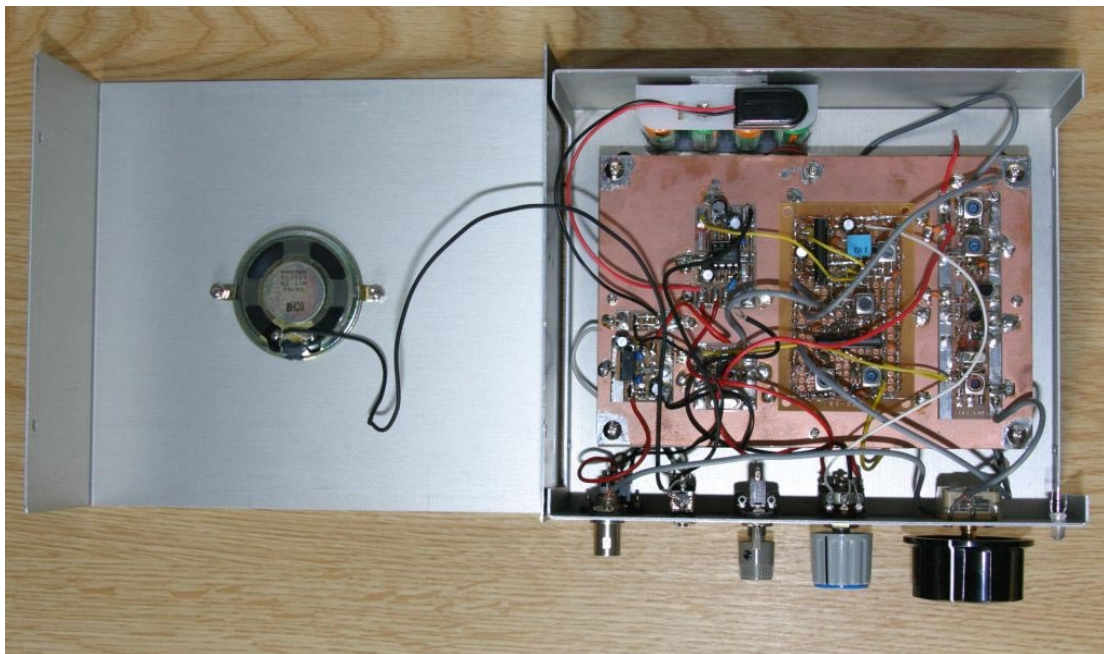
6Vの低電圧回路を内蔵して、外部電源は9～12Vで使えるようにしました。



写真一 外観の様子

(2) 内部の様子

写真は基板をケースに実装した様子です。見えているのが受信部で、送信部は2段重ねの下の部分にあります。基板は30mmの六角スタッドで取り付けられています。



写真二 内部の様子

フェムト改の概要、製作の経過および回路図については以下のホームページに掲載しています。参考にしていただければ幸いです。

(フェムト改のページ) <http://www6.plala.or.jp/jr8dag/femt6/femt6re.htm>

JR8DAG の AM & QRP ホームページ
AM や QRP に関する自作品や各種データ、6m 関係リンク集。
アドレスは <http://homepage3.nifty.com/jr8dag/index.htm>

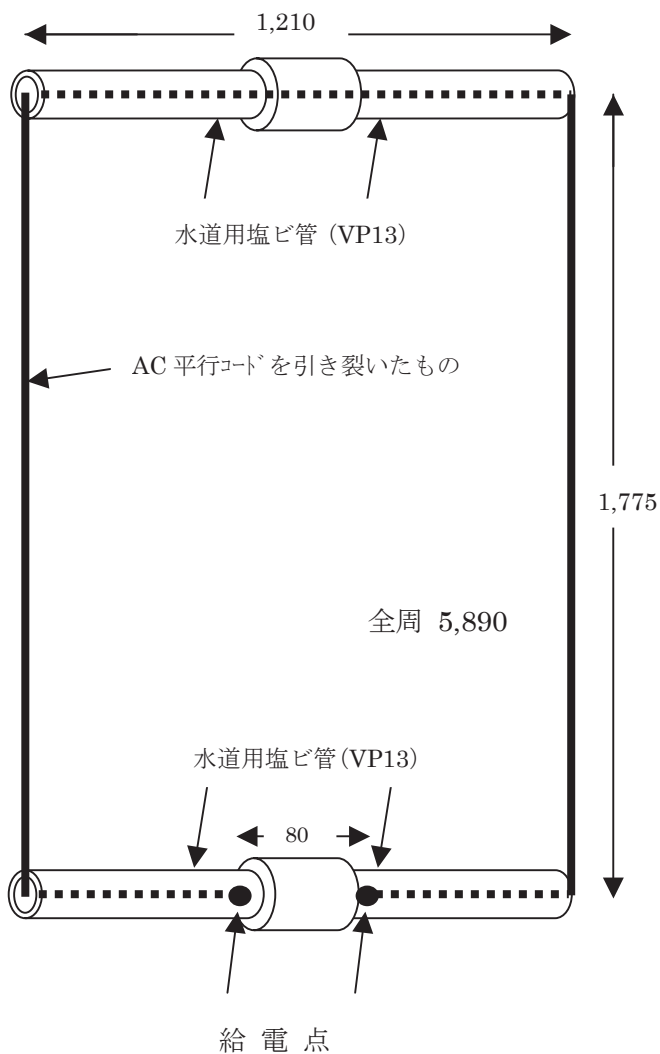
シングル・ループ アンテナ

J A 2 A Z Z 杉山 隆司

私がアマチュア無線を落ち着いて運用出来るようになったのは、今の家に住まいを移した昭和52年からのことです。無線機はまったく無く、友人がこの様に書けば再開局出来るってことでHFから50MHz帯まで運用出来る状態で再開局しました。彼が提供してくれた50MHz水晶切り替え式のFMモバイル機でしばらく雰囲気を楽しんでいました。当時のFM周波数帯はクラブ・チャンネル化されており、メイン・チャンネルでCQを出してもサブ・チャンネルへの移行は自局が所属しているクラブ・チャンネルでも無いとQSOが困難な状態でした。彼の勧めで当時私もあるクラブに一時的に所属していました。それだけアマチュア人口も多かったし、さらにアマチュア無線に魅力を感じアマチュア無線を目指す人が大変多く存在していた時代でした。

この頃のアマチュア無線の魅力って何だったのかと言えば大半の目指す人達はモバイル機やハンディ機が移動時に無線通信で連絡が取れることにアマチュア無線家だけの特権を感じたのでした。大変憧れ感もあって、勧める周囲の雰囲気にもこんなニュアンスが感じられました。そんなある日無線機屋でIC-71の中古品を見つけ購入しました。これがAMモードで楽しむきっかけになってしまいました。AMでは周波数を他に移動する必要も無く、そのままの周波数で運用出来ますね。これはFMからアマチュア無線に入った私にはとても魅力でした。それまではサブ・チャンネル（クラブ・チャンネル）で一々“しばらくお借りします”なんてやってました。まだ私なんか図々しいほうでしたから楽しむことが出来たほうです。IC-71を手に入れたおかげで所属していたクラブは1年程で当局は自然消滅し、フリーのアマチュア無線家?になりました。こんな頃にAMのロールコールの存在を知ることになりました。いつから始まったのか知りませんが、すでに愛知県内では三河と尾張で6mAMロールコールが毎週おこなわれていました。昭和57年に第1回になる6mAMロールコールのグランドミーティングが2エリアハムの祭典（小牧市市民会館にて）の日に行われました。大変多くの方たちが参加されたのを覚えています。私も参加し、こんなことが縁になり、6mAMロールコールから離れられなくなってしまいました。まさか私が6mAMロールコールのキー局に携わることになるなどは考え及びませんでした。私はアンテナをいじくりまわすのが

大好きで、コンパクトで威力のあるアンテナを常に求めていました。実際には無理な不可能なことなのですが、それでも自己満足のため追い求めては改良と称しては飽きずに色々な八木系アンテナを製作・改造したりしていました。アンテナを試すために毎月かさず移動運用に出かけたことも何年か（10年位かな？）続きましたが結局は無駄なことと知り、私自身のコンパクトなビーム・アンテナは八木系は5エレのF9FT、ループ系は4エレのキュビカル・クワッドと結論付け、ビーム系アンテナから離れてしまいました。ところで6m AM ロールコールのキー局に携わることになってからアンテナの機能・目標が変わってきました。当然のことなのですが極力全方位への無指向性・高利得性および設営・撤収が短時間で行えるアンテナが必要になってきました。ロールコールは基本的にサービスエリアを極力広くしたいため原則的に小高い丘・山の上での運用として指向性の少ないアンテナを使用しています。ゆえに2エリア6m AM ロールコールの各キー局のアンテナはJF2QKA;ダイポール、JF2UJG;ヘンテナ、JA2AZZ;シングル・ループなのです。たまにはビーム・アンテナを併設することがあっても基本的にシンプルなアンテナを使用しています。今回は当局JA2AZZが使用しているシングル・ループアンテナを紹介します。このアンテナは本来ダイポールに比べ理論的に+の利得があるのですが、紹介するこのスタイルのアンテナでは目立つほどの利得増加は望めません。基本的に水平対垂直比を1:2とした時に50Ωで給電出来る最良の状態となります。今回のこのアンテナは短いマスト(6m)に給電点を高くするために変形しています。このアンテナの良い点はバランを使用しなくてもまともに働くということです。実際最近までバランを使用していませんでした。ノイズを拾いやすいのではないかと言うことで最近入れてみました。1対1の強制バランが必要になります。大きなコアと太目の線材を使わないとパワーが入りません。

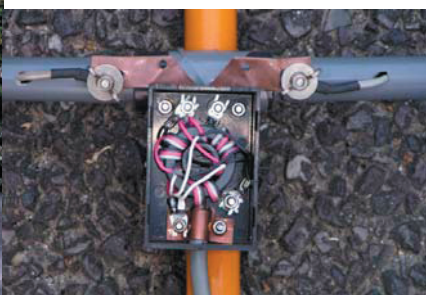
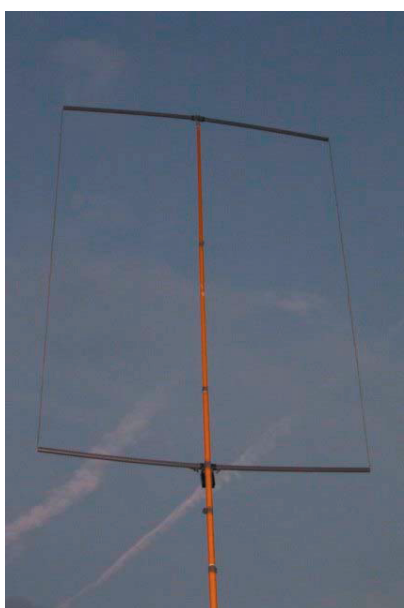


2エリア6mAMロールコールの運用に当局が使用しているアンテナです。勿論担ぎ上げでも使用しています。ダイポール・アンテナに比べ受風面積が大きいので風の強い時には不利なのですが、手軽に作れるのと特に balan は無くても給電出来るメリットがあります。

1波長のループを水平部:垂直部を1:2とした時に給電インピーダンスはほぼ $50\ \Omega$ となり最良の状態となります。

今回のこのアンテナは水平部を長めにし、給電部をいくらかでも高くしたいため変形した寸法になっています。

使用した材料の誘電体率により本来の長さより短縮されています。架設は仕事で使用している電気工事用の6mのケーブルキャッチャーを利用しています(写真左)。担ぎ上げ時(写真中)。給電部(写真右)。



6m AM 初の DX QSO について . . .

J11HCD 梅村 新

三鷹市ローカルの JA1AUC 局から、昭和 31 年（1956 年）に VK4-JA1 間で初めて Oversea QSO が行われた当時の資料をいただいたので、一部分ですが紹介したいと思います。



上の画像は、JA1AUC 局が 1958 年に JA では 339 番目に VK4NG 局の QSL カードをコンファームされたときのものです。VK4NG 局のアウトプットは 60W なので AM としてはかなり出ていますが、当時の 6m 各局の設備レベルを考えるとなかなか大変ではなかったかと想像しています。

ちなみに、1st VK-JA になった VK4NG-JA1AHS 局との QSO（1956 年 1 月 22 日 JST 1340）では、VK4NG 局の CQ Japan を偶然受信してコールした JA1AHS 局は、なんと終段 2E26 入力 14W の送信機を無理矢理 14MH 用？！

のダイポールにつないでの QRV だったそうです。また、オープンしていた時間は 5 分程度と非常に短かったようです。最近のそこそこのリグとアンテナでも AM で DX となると QSB のピークを狙ってコール（お願い？）しないとうまく QSO できないくらいなので、JA1AHS 局の場合は本当に「一瞬のチャンスをゲット！」だと思います。

既に SSB が主流になっていた頃に開局した当局にとっては、このような AM での DX との QSO はうらやましい限りです。DX がオープンしているときに AM で CQ を出しても呼ばれた試しがないので、結局 SSB で拝み倒して AM で QSO しているような状態のため、せっかくの AM での QSO も価値が半減と言った感じがあります。次の太陽活動のピークのときは AM で W、EU、アフリカを・・・などと考えてみたりもするのですが、はたして「CQ DX AM mode」で釣れる局がいるのでしょうか。。。

第2回全国（富士山）6m A M ロールコールの感想

J F 2 Q K A 大橋

当初の計画では J A 1 E E Z, J A 2 A Z Z, J F 2 Q K A, J L 2 V X R, J Q 2 K J X, J Q 2 S A T の6局で行う予定だったので

すが、体調不良で A Z Z, V X R 局が留守番に。さらに8合目辺りで S A T 局の靴が壊れ（底がはがれた）たのと足がつったとの事でリタイヤ。結局、山頂まで行ったのは3局でした。さらに運用に当たってもトラブルが発生しました。

1. 同軸ケーブルが短く、マストをフルにするとテントの中に引き込めず高さが低くなってしまった。
2. メインリグは F T - 8 1 7 だったのですが、気温が低かったせいか、内蔵のニッケル水素電池・外部の 7. 2 A H のシールドバッテリー共にすぐ電圧降下を起こしてしまい殆ど使い物にならなかった。（その後の調査で F T - 8 1 7 が故障して電流が流れすぎている事が判明。バッテリーの問題ではなかった模様。）サブに持って行った V X - 7 はリチウムイオンの威力が長い時間使用できましたが・・・

3. 予想は出来た事なのですが、山頂は大変風が強く（20～30m/s位）剣が峰まで行く余裕がなかった。（山頂では一瞬、晴れ間があり青空が見えたのですが、すぐ濃霧に覆われてしまいました。）色々ありましたが、とりあえず山頂まで登って R C が出来た事に一応（自己）満足しています。

次回はもっと遠くに飛ばす事を十分考慮した計画を立てたいと思っています。



個人的にはタバコの吸いすぎからか、九合五尺辺りからは呼吸が大変で心肺機能の低下を感じました。

次回は缶ビールの本数を減らして酸素缶に代えなくてはと思っています。

Q S L の発行が大変遅れていて申し訳ありません。ハムフェアで出しますので今しばらくお待ち下さい。

J Q 2 K J X 岩下

（頂上まで）前の晩、空から降ってくるような、手を伸ばせば届きそうな満天の星で、明日は良い天気になるな～頑張ろうと思っ

て寝たが、期待と不安で眠れず。出発時は

良い天気一步一步登っていったが、途中（八合目）からの雨。「もう、イヤ！」と思いつつもせっかく来たのだから最後まで登りたいと思い、田中さんの判断を待った。頂上に着いた時は寒くて、雨でベトベト。もう降りる事も出来ず・・・

田中さんがいたから頂上まで来れたと思います。私は自分の荷物しか背負って行けなかったし、頂上に着いても少ししかお手伝いが出来なく、田中さんと Q K A さんには申し訳ないと思いました。

降りる時も風と雨で怖かった。でも降りないと帰れないと必死で付いて行き、無事に帰る事が出来た。全身、筋肉痛でした。

（ロールコール）あいにくの天気だし寒かったので、テントの中から動く事が出来ない。ロールコールが始まったが、寒いし疲れていたのでも、最初は声を出すつもりはなかった。しかし、何も出来ない私に

はキー局をする事ぐらいだったら出来るかも・・・と思ったし、寒いから声を出せば元気になれるかと思い、代わってもらいました。不慣れな私ですが、いつも（2エリア）のキー局の時よりスムーズにテンポ良く出来、自分の中では最高の局数をこなす事が出来、自分でも驚きました。

知らない人達・いつもの人達の声聞き、皆さんから「頑張ってください」と言われとても励みになりました。良い経験をさせて頂いたと思っています。

もう二度と登りたくないと思ったのに、今年も挑戦します。今度は天気だと良いな～御来光を拝みたい！この富士山ロールコールに参加するには、女を捨てなくては登れませ～ん。

JA1EEZ 田中

雪のない富士山には二度と登らない、と決心したのは10年以上も前のことです。それなのになんの因果かもう2回も雪のない富士山に無線をしに来てしまいました。

今年は何としても山頂にと青空の下に出発したのですが、やはり昼頃8合目で嵐になりました。下からみると青空に富士山がくっきりと見え山頂付近に「笠雲」が掛かっている状態です。

この雲の中は強風が吹き荒れています。吹き飛ばされそうになりながらも3時過ぎには山頂にたどり着きました。すぐテントとアンテナの設営をしてロールコールに備えました。

山頂は風が強くワイヤーキャッチャーを利用したポールは大きく風下にしなりアンテナの向きを変えるのもむづかしい状態でした。やはり高い山ではもう少し強度のあるポールをもって行く必要があります。また無線機も FT817 は結構電気を食い最少出力



で運用しないとバッテリーをいくら持っていつ手も足りない状態になりそうです。

また最近の機械は多機能ですので使い方を十分にマスターしておく必要もあります。登山で体力を使いますので多少ボケていても操作が出来る機械が良いと思います。

今年も富士山を目指しますのでぜひ若い方ご協力をお願いいたします。

登山口にて J F 2 Q K A ・ J A 1 E E Z ・ J Q 2 K J X

チェックイン局からのメール

富士山頂からのRCご苦勞様でした。突然のメールで申し訳ありません。J R O E J L 堀と申します。第1回目の全国6mAMRCからチェックインを試みて、今回初めてチェックインできました。キー局はJ F 2 Q K A局でした。ありがとうございました。当局は新潟県妙高高原町への移動でしたが、富士山は大変かと思いますが、次回を楽しみにしています。

新潟県糸魚川市 J R O E J L 堀 清志

第3回全国 6mAM ロールコールのお知らせ

全国の AM ファンの皆様去年は悪天候の山頂からの運用で機器のトラブルなどでご期待にそえなかったり、残念ながら山頂に立てなかったメンバーもあり、「今年こそは」と意気込んで下記の要領で「全国 6mAM ロールコール」にチャレンジすることになりました。各エリアの皆様奮ってご参加をお待ちしています。

新企画!! 東日本 6mAM ロールコール 参加者募集

今年 6 月に企画いたしましたが悪天候で実施を中止しましたので改めて企画いたします。

移動日：本年秋又は 2006 年 5 月の土曜日曜祭日を含む 2 日間

移動場所：八溝山 (1021.8m) 福島県東白川郡棚倉町／茨城県久慈郡大子町

移動局：JA1EEZ その他

運用時間：未定

運用周波数：50.55MHz 付近

現地までは車で向かいます。山頂で 1 泊翌日午前中まで無線局運用

参加希望局は ja1eez@jarl.com までメールをお願いいたします。

運用場所：富士山山頂

実施日：2005 年 9 月 17 日

時間：19 時頃より

周波数：50.6 MHz 付近

キー局：未定

なお天候不順が予測される場合は翌週に延期又は中止いたします。

なお情報は下記の B B S で公表いたします。

<http://www.6mam.com>

なおキー局の一員として富士登山に参加ご希望の方がいらっしゃいましたら

右記へご連絡ください。ja2azz@jarl.com 又は ja1eez@jarl.com

「6mAM ロールコール」キー局 (ネット局) 募集

6 m A M によるロールコールは A M のアクティビティの向上を目指す各地区の有志の手によって運営されています。みなそれぞれ勤めの合間を縫って時間を作ってキー局 (ネット局) を勤めています。しかし仕事の都合、家庭の事情と腕かなら住まい会運営出来る時限らない事情が続いています。そこで各地の 6 m A M によるロールコールではキー局 (ネット局) を勤めてくださる方を随時募集しています。毎月でなくてもかまいません年に 1 回でも 2 回でも良いのでご協力いただける方がおられましたらロールコールのキー局 (ネット局) か下記の各地の担当者へご連絡いただけると幸いです。

[1 エリア] J P 1 E V D jp1evd@jarl.com

[2 エリア] J A 2 A Z Z ja2azz@jarl.com

[3 エリア] J A 3 X Q O ja3xqo@6m.net

[9 エリア] J A 9 S W R ja9swr@jarl.com

*** 6mAM ロールコールグループへの運営資金の寄付お礼とお願い ***

昨年のハムフェアの時に配布したパンフレットで、運営資金の寄付をお願いしたところ、10名ほどの方から寄付を頂きました。大変ありがとうございました。お陰様で本年も無事に出版を行うことができました。勝手なお願いではございますが、本年も引き続き以下の趣旨にて寄付をお願いしております。

6mAM ロールコールグループでは、できるだけ少ない経費で活動をPRしたいと考え、純粋展示によるブース出版を行っており、本ブースのPRに大きな役割を果たしている当パンフレットも無償で配布しております。しかしながら、出版経費が減免されている純粋展示であっても、ブース運営には出版費用やパンフレット作成などに数万円の経費が必要となっています。

ここで、誠に勝手なお願いではありますが、本パンフレットをお読みにになり、当グループの活動にご賛同頂ける方に、ご寄付をお願いし、今後の運営資金にしたいと考えております。ただ、純粋展示ブースにおいて、ハムフェア会場内で寄付を受けることは販売と見なされる可能性があるため、別添の郵便振替による寄付をお願いすることとしました。なお、寄付は、少額で構いませんし、寄付の有無でロールコールにおける扱いに差をつけることはありません。その点、あわせてお知らせします。また、ご寄付の際には、電子メールアドレスをご記入いただきたく、あわせてお願いいたします。

寄付をお願いする郵便振替口座の番号と名義人は下記の通りです。

口座番号：00160-9-550537

口座名称：6mAM ロールコールグループ

なお、この件に関して、さらに詳しい情報をお知りになりたい方は、会計担当のJK1ONN (jk1onn@jarl.com) までおたずねください。

ハムフェアのパンフレットの原稿募集

来年も「6mAM ロールコールグループ」のパンフレットの原稿を募集いたします。

- 内容：(1) 各地のロールコールの紹介
(2) ロールコールの運用状況の紹介
(3) 各地のAMアクティブ局の紹介
(4) アンテナ、無線機などの製作記事
(5) 移動運用の報告
(6) 設備や無線機の紹介
(7) その他。

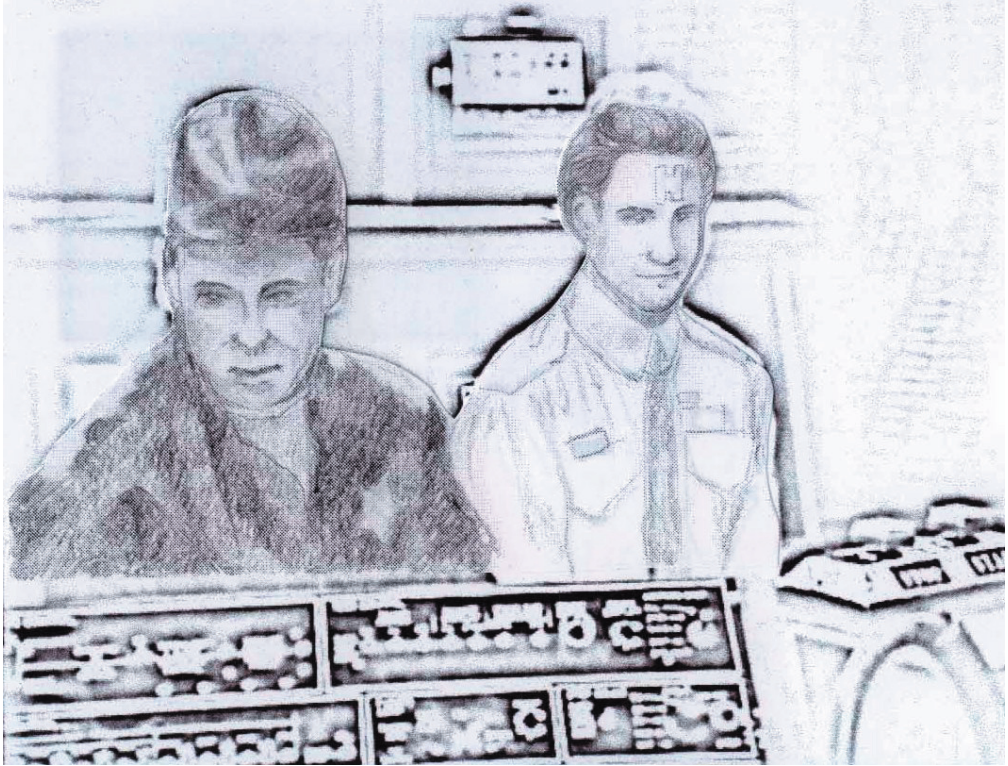
以上の様になんでも結構です、原稿と写真をお送りください。

原稿納期：2006年7月25日出来るだけ早くお願いします。

原稿の送り先 ja1eez@jarl.com

編集後記：今年のロールコールグループのパンフレットは昨年発表された「フェムト」の製作記事に少し力を入れてみました。いかがでしたでしょうか!! ご感想をお寄せください。

編集責任者 JA1EEZ



表紙画 吉原 親子